

「教育目標：心豊かに自ら生き抜く、心身ともにたくましい生徒の育成」

平成27年度 柳津町立西山中学校

学校だより

平成27年11月20日(金)発行 第 30 号 発行責任者:高橋 弘悦

知ってるつもり 高校入試 受験シーズン到来 がんばれ3年生!

16日に、平成28年度入試に向けての入試説明会を実施しました。私立高校は12月から一部入試が始まりますし、県立高校への志願準備作業が本格化します。27年度もいよいよ受験シーズン到来です。3年生も「待ったなし」の時期になってきました。

本校に限らず、多くの学校で3年生からは「もっと早くから勉強やっておけばよかった…」という話を聞きます。1、2年生もこの3年生のことばを重く受け止め、今から受験を意識した生活をして欲しいと思います。

さて、3年生は十分知っているとは思いますが、もう一度福島県の入試制度をおさらいしておきます。

1 受験のチャンスは3回……

県立高校の入試は、「Ⅰ期選抜」「Ⅱ期選抜」「Ⅲ期選抜」の3回のチャンスがあります。

2 学ぶ意欲を一層重視するⅠ期入試

「Ⅰ期選抜」は、自己推薦による入試です。各高校が示す「志願してほしい生徒像」に「自分が合っている」と思う生徒が、自分で自分を推薦する入試です。

合否判定の資料は「志願理由書」「調査書」「面接」「小論文等」で、資料に基づいて総合的に判断して合否が決められます。したがって、中学校時代に一生懸命取り組んだ「何か」があることが必要になります。部活に限らず、「…について調べた。」とか「図書館の読み聞かせに、毎週ボランティアで参加した。」あるいは「数学検定に挑戦し、今は高校2年レベルのものに挑戦している。」などというのは大きなポイントになることと思います。

今年の3年生は、2月2日に受験します。健闘を心から祈ります。

3 自分の得意教科を生かせるⅡ期入試

「Ⅱ期選抜」は、「学力検査」「調査書」「面接」で判定されます。「学力検査」の各教科の配点を各高校の判断により設問ごとに変えることもあります。

4 学ぶ意欲を最大限尊重するⅢ期入試

「Ⅲ期選抜」は定員を充足しない学校で行われる入試です。「Ⅲ期選抜」では、学力検査の結果を用いず、調査書、小論文、面接により合否が決められます。つまり、学力検査を受けていなくても、Ⅲ期のみでも出願ができます。

入試を直前に控えた3年生も、また1、2年生も、今後の学校生活で「どのような進路を歩



むのか」「そのためにはどのような努力が必要なのか」をはっきり見据えて生活する必要があると思います。「特別な準備をしなくても入れてくれる高校はある」といったような消極的な考え方は通用しないことを肝に銘じておく必要があります。

気になる調査書ですが「各教科の学習記録」は195点が満点となります。1年生からの学年の5段階評定を合計したのですが、学力検査のない技能教科の評定は2倍して計算します。

特別活動等の記録が55点満点で、合計250点満点が調査書の得点になります。Ⅱ期試験では、学力検査の得点が250点満点で、合計500点満点で合否が決定します。つまり、「入試に関係ないから技能教科は適当に…」などという考えは通用しませんし、1年生からしっかり学校生活を送ることが大切になります。

柳津町は町の部第15位

15日に行われた第27回ふくしま駅伝で、西山中、西山地区関連の選手が多い柳津町は、昨年度を上回る総合34位、町の部第15位となりました。

初出場の15区雅さん、9区志帆さんも大健闘の走り、柳津町チームに大きく貢献しました。

奥会津、南会津地区の多くの町村で出場を見送ったり、合同チームを組んで出場せざるを得ないことが多い状況にあって、小さな町で単独チームで第1回以来参加し続けている意義は大変大きいものがあります。今後も生徒諸君の奮起で、柳津町の伝統を守り続けていくことを祈っています。



友稀さん、滋賀県知事賞受賞

全国きものコンクール

全国きものコンクールで、全国第2位にあたる「滋賀県知事賞」に輝いた3年生の杉原友稀さんが、京都市美術館で開催された表彰式に参加してきました。

京都は紅葉真っ盛り…。緊張したことはと思いますが、最高の時期の京都を満喫できたことはうれしい限りです。おめでとうございます。



天斗くんは福島中央テレビ賞

FCT児童画展

平成27年度FCT児童画展に出品した金子天斗くんの作品が、このほど第2位にあたる福島中央テレビ賞に輝きました。21日、福島こむこむで表彰式が行われ、天斗くんが参加する予定です。



←※10月30日に行われた、砂子原地区の「せんだうむし」に参加したときの様子が、13日のFCT「ゴジてれchu!」で放送されました。」